がんばれ徳之島 美しい島に

伊仙町立伊仙小学校
6年 久保楓
上木梨々華
発行日 11月5日

私達は徳之島などり島でもできる、「リサイクル」をテーマにした新聞を作りました。自分達でもできることも多くあるのでぜひやってみてください

植物発電

雑草をエネルギーに!

草はとても多くいろんなところにはえています。特に徳之島は多いのでハブが出やすいです。そこで、草をエネルギーに変える方法をしょうかいします。

〈解決方法〉

土に住むび生物が糖を食べると、土の中に電子ができる。そこで、土の中に発生した電子を集めて、電気に変える

植物発電とは
植物が持つエネルギーを電気に変える新しい発電方法のこと。環境に負荷を与えない持続可能な発電システムとして注目も集めている

見てみよう! 世界の取り組み

今、世界ではさまざまな取り組みが行なわれています。一番世界ががんばっている取り組みは「地域の温室効果ガス削減」を各国ががんばっています。みんなも国を守って行きましょう!

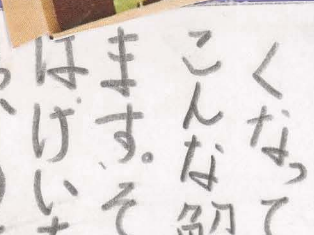
肥料に変えよう

生ごみや残飯を

生ごみなどを肥料に変える方法は主に4つあります。4つとも家でできることなので家庭にあった方法でぜひやってみてください。その中で、ダンボールを使った方法でしょうかいします

〈やり方〉

① 土にピートモスと炭を入れる
② 水を切って生ごみを入れる(1日300g)
③ スコップでよくかき混ぜる
④ ていねいに一〜三カ月ていどくり返す
⑤ 色が黒くなって、一カ月じゅく成したら完成



引用

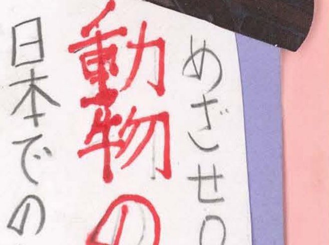
Blue Media

Green field

https://
www.city.
chikushina.
fukuoka.jp/
ite/gomi/
8958.html

リサイクルでエネルギーを節約

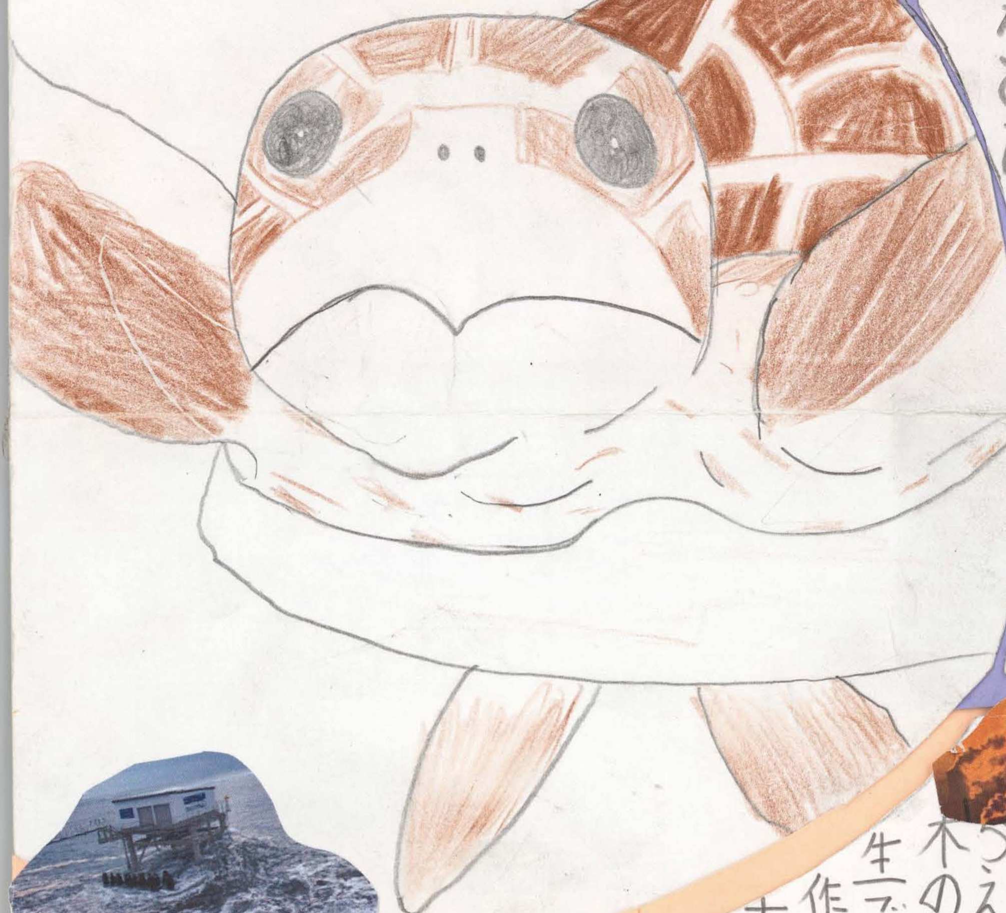
アルミ缶の原料となる鉱石は、かぎりのある天然資源であります。資源を大切に利用するためリサイクルは大切です。リサイクルで回収されたアルミ缶からふたたびアルミニウムの地金を作るエネルギーは、原料のボーキサイトから新しい地金をつくるときにくらべ97%もエネルギーを節約することができるそうです。

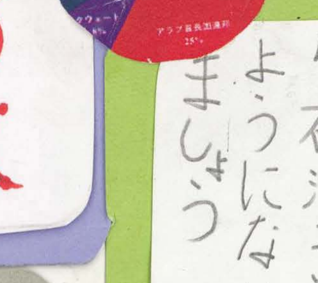


動物の事故の数

めざせ0を!!

日本での動物が事故で亡くなった数は約七十三パーセント減少しています。私達が過ごしている徳之島では、六千二百匹もなくなっています。なので、こんな解決方法があります。それは、夜の道などではけいたいなどを見ずしっかりといないかなど確任などだと思います



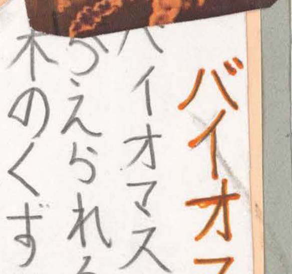

その他諸国 25%
サウジアラビア 34%
ロシア
クウェート
アラブ首長国連邦 25%

離島でもできる!! 石油も減らさず、電気を使ってみよ

日本で今、使われている石油はサウジアラビアから輸入されています。もし、サウジアラビアからの道のりで戦争が実際に今も起きていて、今はアメリカVSイランで戦かっていて、アメリカが日本を守ってくれていてとても助っています。でも、負けちゃったら石油がなくなります。そこで、石油を減らさず電気を使う方法をしょうかいします。私達が考えた解決方法は、地球温だん化で暑くなっているのでそれを利用して、地熱発電で電気を作ったり、太陽で太陽光発電を利用したら石油も減らさず、電気をたくさん使えるようになります。でも、石油も大切に使いましょう

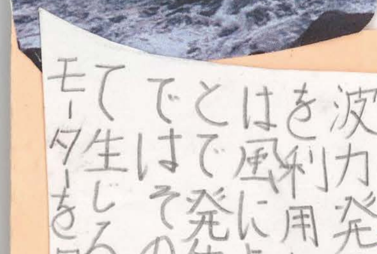
日本がかかえている問題 二酸化炭素をあまり排出しない方法

今の日本の二酸化炭素排出量は二酸化炭素の世界で5位にランクされています。二酸化炭素がどんどん増えていくと、地球温暖化が加速しとても暑い中を過ごしたり、生態系の変化、海の温度なども熱くなり、大変なことになります。そこで、私たち国民にもできる二酸化炭素の排出量を少なくするためにできる対策を紹介をします。それはなにかというと車を身近なきょりでつかわずあるくことです。またちょっとしたことから二酸化炭素を減す対策をしましょう



バイオマス発電って何?

バイオマス発電とは、動植物からえられるエネルギーのことです。木のくずや動物のふん、食品の生ごみなどを利用して電気を作る方法がバイオマス発電です。また、バイオマス発電のメリットは植物が光合成で吸収される二酸化炭素の量と燃やした時の量は同じなので地球温だん化にえいきょうをあたえないことです。

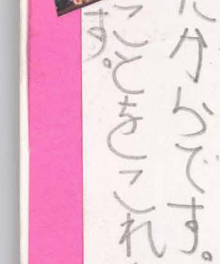


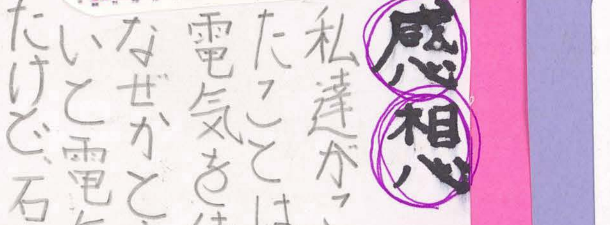
波力発電って何?

波力発電とは、波のエネルギーを利用した発電方法です。波は風によって海面が上下することで発生しますが、波力発電ではその波の上下運動によって生じるエネルギーでタービンやモーターを回転させることです。

まとめ

私達は「リサイクル」と言う言葉は、ゴミだけをリサイクルするわけではなく、植物などもできると言うことが分かりました。みなさんは離島などで植物発電はできないと思ってますか?でも、逆に離島では植物発電にとてもさい的です。なぜかと言うと、草があり自然がいっぱいだからです。これから、みんなもできる方法もいっぱいあるのでリサイクルなども一人一人やることが大切です。





感想

私達がこの新聞を作って分かったことは、石油を減らさずに電気を使えると言うことです。なぜかと言うと石油を使わないと電気とか流れないと思っていたけど、石油をあまり減らさずに電気が作れると言うことにびっくりしたからです。また、植物発電ができることが知り、動物の亡くなっている数がとても多くなっているのにおどろきました。なぜかと言うと自分達ができる対策がないかと考えたりかわいそうだと思ったからです。自分達にできることをこれから取り組みたいです。